

# 心豊かな社会に向けて

## ～人権研修の講師を派遣しています～

### コロナ禍で問われているもの

新型コロナウイルス感染症の広がりは、私たちの生活に大きな影響を与えました。

人との距離をとり、密を避けるなど感染リスクを避けるための新しい生活様式が浸透しました。その一方で、感染に対する不安や恐れ

などから、差別や思い込みによる心ない言動が広がり、深刻な人権侵害として社会問題となっています。

また、従来のような形でのコミュニケーションをとることが困難になったことで、人と人とのつながりの希薄化や分断を心配する声も大きくなっています。

「日常」が変化した今こそ、改め

て人とつながることの大切さを見つめ直してみませんか。

### 心のつながりを手放さない

地域や職場など、さまざまな人々がつながり合うことで私たちの生活は成り立っています。全ての人の人権が守られ、誰もが自分らしく幸せに暮らすことができる社会の実現には、それぞれがお互いを尊重し、大切な存在として受け止め合える関係を築くことが大切です。

八女市では、一人ひとりが身のまわりにある人権問題について気づき、理解を深め、解決への行動につなげていただくために、人権に関する研修の講師として職員を派遣を行っています。テーマや形式など希望に応じた内容で企画し、感染拡大防止対策をとって行います。ぜひご利用ください。

【対象】 市内の事業所、任意団体

【費用】 無料

【申し込み方法】 日時・内容等の調整のため電話にてお問い合わせください。検討中の人も、研修内容についての相談も承っていますので、お気軽にご相談ください。

【問い合わせ】 人権・同和政策・男女共同参画推進課人権啓発係 (☎ 23・1490)

## 人権研修会を開催してみませんか

事業所や任意団体に無料で講師を派遣します



令和2年度の人権研修会では、新型コロナウイルス感染予防策をとって行われました。

研修後に寄せられた感想を一部紹介します。

- 人権に関することは普段学ぶことが少ないため、いい機会になった。
- 新型コロナウイルスから差別へとつながる流れがよくわかり、社会はもちろん我々も人権意識を強く持つことが重要だと感じた。
- 仕事が楽しい人間関係が良い職場、それを目標にして頑張っていきたいと思う。

### マスク等の着用が困難な人へのご理解をお願いします

新型コロナウイルス感染症拡大防止のため、公共の場でのマスク着用が新しい生活様式の一つとされています。一人ひとりが感染を広げないために、自分でできる予防を実行していくことは大切なことです。

しかし、感覚過敏や障がい、病気などにより、マスクの着用が難しい人がいます。

周囲からは、わがままと誤解されたり、厳しい視線を向けられたり、心ない批判を受けることもあります。

マスク着用が広く呼びかけられているなか、外出先でマスクを着用していない人を見ると不安な気持ちになってしまう人もいます。もしかかもしれません。そのようなときは、まず、「何か事情があるかもしれない」と想像してみてください。障がいや症状があつてマスクを着けられない人がいることを知り、その特性を理解し、お互いを思い合う心を持って過ごしましょう。



理解し、お互いを思い合う心を持って過ごしましょう。